

令和6年度 情報配線施工技能検定 試験要項

第2回2級実技試験

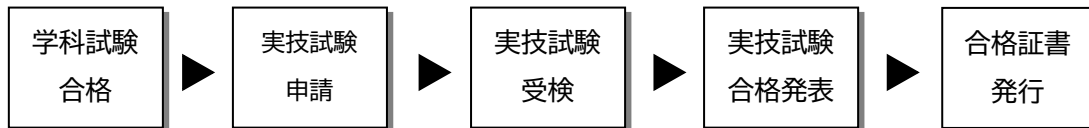
受検申請期間	令和 6 年11月11日(月)~ 12月13日(金) ※受検申請期間外の受検申請書は受理できませんのでご注意ください。 ※郵送の場合は、消印有効です。
実技 試験日	令和 7年 2月 1日(土)
受検地区	北海道 宮城 栃木 埼玉 東京 愛知 兵庫 福岡 企業・学校など団体単位で一括受検申請をする場合には、その団体が用意する会場での受検が可能です。申請時にご相談ください。

- ・ 受検申請ならびに受検に際しては、この試験要項に記載された事項を遵守し、同意した上で、受検申請書をご提出ください。
- ・ 受検申請のために提出された個人情報については、技能検定を受検できるために最低限必要な資料の収集目的に限り利用し、それ以外のいかなる目的にも利用することはありません。当協議会は、プライバシー及び個人情報保護の重要性と社会性を強く認識して、個人情報の保護方針を定め、個人情報の適正管理に努めています。

厚生労働大臣指定試験機関
特定非営利活動法人 高度情報通信推進協議会
<http://www.b2every1.org>

[1]試験概要

情報配線施工技能検定試験は、厚生労働省より職業能力開発促進法第47条第1項の規定に基づき指定試験機関の指定を受けて、特定非営利活動法人高度情報通信推進協議会(以下、協議会)が実施するものです。試験は、試験基準に基づき学科試験及び実技試験が行われ、1級の合格者には厚生労働大臣より、2級及び3級の合格者には協議会理事長より、情報配線施工技能士の合格証書が発行されます。



[2]試験日程

[実技試験]

試験日: 令和7年2月1日(土)

試験時間: 90分 10:00~11:30

- ※ 試験日及び試験時間は、受検票により改めてご確認ください。
- ※ 試験時間を選択することはできません。
- ※ 受付は、試験時間の1時間前より開始致します。
- ※ 試験の注意説明がありますので、試験時間の20分前までに必ず着席してください。

[3]受検資格

受検資格は、以下となります。

- ・ 受検資格を偽る等の不正が発覚した場合には、合格時点に遡って技能士の認定が取り消される場合がありますので、十分ご注意ください。

等級区分		受検対象者
1級	実技試験	1級の技能検定において、学科試験に合格した者 ^(※1)
	学科試験	7年以上の実務経験 ^(※2) を有する者
		職業高校、短大、高専、高校専攻科、専修学校、各種学校卒業又は普通職業訓練修了 ^(※3) 後、5年以上の実務経験 ^(※2) を有する者
		大学 ^(※3) 卒業後、3年以上の実務経験 ^(※2) を有する者
		高度職業訓練修了 ^(※3) 後、1年以上の実務経験 ^(※2) を有する者
	2級の技能検定に合格した者であって、その後2年以上の実務経験 ^(※2) を有する者	
2級	実技試験	2級の技能検定において、学科試験に合格した者 ^(※1)
	学科試験	2年以上の実務経験 ^(※2) を有する者
		職業高校、短大、高専、高校専攻科、専修学校、各種学校を卒業又は普通職業訓練 ^(※3) を修了した者
		大学 ^(※3) を卒業した者
		高度職業訓練 ^(※3) を修了した者
	3級の技能検定に合格した者	
3級		情報配線施工関連業務に従事している者及び従事しようとしている者

※1 当該実技試験が行われる日が、学科試験の合格日より2年以内である場合に限る。

※2 実務経験とは、情報配線施工に関する業務に携わった経験のことである。

※3 学校卒業、訓練修了については、卒業あるいは修了時に情報配線施工に関する科目等が含まれる学科、訓練科であると当協議会が認めたものに限る。

[4]免除基準

- ・ 次のいずれかに該当する免除対象者は、申請により学科試験あるいは実技試験が免除されます。試験の免除を受けようとする場合は、免除資格を証明する書面(写し)が必要です。
- ・ 免除基準を偽る等の不正が発覚した場合には、合格時点に遡って技能士の認定が取り消されることとなりますので、十分ご注意ください。

番号	免除の対象者	免除される等級及び範囲
01	1級の技能検定に合格した者	1級の学科試験の全部
02	1級又は2級の技能検定に合格した者	2級の学科試験の全部
03	1級、2級又は3級の技能検定に合格した者	3級の学科試験の全部
04	1級の技能検定において、学科試験に合格した者	1級の学科試験の全部 ^(※1)
05	1級又は2級の技能検定において、学科試験に合格した者	2級の学科試験の全部 ^(※1)
06	1級、2級又は3級の技能検定において、学科試験に合格した者	3級の学科試験の全部 ^(※1)
07	3級の技能検定において、実技試験に合格した者	3級の実技試験の全部 ^(※2)
08	高度情報通信推進協議会が実施する「情報ネットワーク施工プロフェッショナル-Gold-」認定試験合格者	1級、2級及び3級の学科試験の全部 ^(※3)
09	高度情報通信推進協議会が実施する「情報ネットワーク施工プロフェッショナル-Silver-」認定試験合格者	2級及び3級の学科試験の全部 ^(※3)
10	技能五輪全国大会の情報ネットワーク施工職種において、1級の技能検定合格者と同等以上の技能を有すると認められ、技能証の交付を受けた者	1級の実技試験の全部
11	技能五輪地方大会 ^(※4) の情報ネットワーク施工職種において、2級及び3級の技能検定合格者と同等以上の技能を有すると認められ、技能証の交付を受けた者	2級及び3級の実技試験の全部
12	情報配線施工職種の指定試験機関技能検定委員であって、試験問題作成に係る職務に2年以上携わった者	1級、2級及び3級の学科試験及び実技試験の全部
13	情報配線施工職種の指定試験機関技能検定委員を5年以上務めた者	1級の実技試験の全部、2級及び3級の学科試験及び実技試験の全部
14	情報配線施工職種の指定試験機関技能検定委員を2年以上務めた者	2級の実技試験の全部、3級の学科試験及び実技試験の全部

※1 当該学科試験が行われる日が学科試験の合格日より2年以内である場合に限る。

※2 当該実技試験が行われる日が実技試験の合格日より2年以内である場合に限る

※3 当該学科試験が行われる日がINIP認定試験の合格日より3年以内である場合に限る。

※4 高度情報通信推進協議会が実施する技能五輪全国大会「情報ネットワーク施工」職種の予選会を示す。

[5]受検申請手続

令和 6年11月11日(月) ~12月13日(金)

締切日消印有効

受検手数料最終払込期限:令和 6年12月18日(水)

[6]受検申請の方法

受検の申請は、当協議会ホームページより「インターネット受検申請」にて行ってください。なお、何らかの理由によりインターネット受検申請を行えない場合は、郵送による申請も受け付けておりますので、以下を参考にして添付の受検申請書にてお申込みください。

インターネットによる受検申請方法

以下の URL にアクセスし申請してください。

<https://apps.ibt-cloud.com/app/user/every1/public/entry/>

【申請の手順】

以下の手順により申請してください。



- ・「申請」は、「事前登録」から基本情報登録を行い受検のためのIDを取得してください。
- ・受検申請した日により、払込期限が異なりますのでご注意ください。払込期限は、申請より5日間です(土日・祝日含む)。期限経過後は申請がキャンセルされます。

郵送による受検申請

- ・本要項に添付の申請書をお使いください。
- ・受検申請書類は必ず「簡易書留」で郵送してください。その際、郵便局で発行される簡易書留の控えは、受検票到着まで大切に保管してください。これ以外の郵送方法にて送付された場合、協議会は一切の責任を負いません(到着確認のお問合せにはお答えできません)。

【受検申請書送付先】

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-35-20 ゼネラルビル201
特定非営利活動法人 高度情報通信推進協議会 技能検定試験事務局
TEL:03-5346-5240

■受検申請書記入方法(郵送による受検申請の場合)

- ①氏名を漢字とカタカナで記入してください。
- ②西暦数字で記入して下さい。
- ③男性は“1”、女性は“2”に○をつけてください。
- ④日中連絡可能な電話番号を記入してください(携帯電話可)。
- ⑤現在の勤務先又は学校名を記入してください。
- ⑥普段お使いのメールアドレスを記入してください。ご連絡させていただく場合があります。お持ちでない方は記入の必要ありません。
- ⑦合格時の登録に必要となりますので、ご自宅の住所を必ず記入してください。
- ⑧受検票等/結果通知送付先が自宅住所と異なる場合のみ記入してください。
- ⑨受検を希望する地区及び地区コード(6 ページ参照)を記入してください。
- ⑩受検科目に○をつけて、受検手数料の金額を記入して下さい(○をつけてください)。
- ⑪該当する受検資格の口にレ点をつけてください。
- ⑫試験の免除を申請しようとする場合は、免除基準の該当番号(3 ページ)を記入してください。
また、免除基準の該当番号 01-07 の方は、免除基準に該当する試験の年度と回をご記入ください。なお、試験の免除を受けようとする場合は、免除資格を証明する書面(写し)を申請書に同封してご送付ください。証明書類の提出がない場合は、後日免除資格が判明しても免除が受けられません。
- ⑬免除基準に該当する試験の合格時の受検番号もしくは技能士番号を正確にご記入ください。
- ⑭受検手数料の振込・利用明細書の控え(コピー可)を必ず受検申請書内の所定欄に貼付してください。

[7]受検地区と試験会場

次の受検地区で実施いたします。

地区名	地区コード	地区名	地区コード
北海道	006	東京	001
宮城	003	愛知	004
栃木	011	兵庫	035
埼玉	012	福岡	005

- ・各受検地区の試験会場は、受検票送付時にお知らせいたします。
- ・受検申請後の受検地の変更については「[9]項の受検申請書提出後の各種変更届」をご覧ください。

[8]受検手数料

実技試験手数料：2級実技：22,000円(非課税)

2級試験は、受検料の減免措置はありません。

- ・振込手数料は、受検者負担です。
- ・学科試験/実技試験の免除を受けようとする方は以下の通りです。なお、「[4]項の免除基準 01～07」の該当者で2年以内の技能検定受検合格者は免除手数料(3,000円)の追加支払いは不要です。

学科試験/実技試験免除手数料：2級：3,000円(非課税)

- ・お振込みは、最寄りの金融機関より受検申請期間内、又は払込票記載の期限内にお願いいたします。払込票記載の期限を過ぎた場合速やかに事務局までご連絡ください。
- ・受検申請書の郵送によるお申し込みの場合には、振込・利用明細書(コピー可)の控えを必ず受検申請書内の所定欄に貼付してください。
- ・Web申請いただく場合は、コンビニエンスストアまたは郵便局窓口で払込ができます。
- ・一旦納入した受検手数料は、いかなる場合も返還できません。また、受検者が何らかの理由により受検できなかった場合でも次回以降の試験への充当も認められません。

■支払方法

- ・**コンビニ・ゆうちょ銀行ATMの場合(インターネット受検申請のみ)の場合**
→決済方法選択後、画面表示される説明に従いお支払ください。
- ・**銀行振込(インターネット受検申請、郵送による受検申請)の場合**

振込先 銀行：みずほ銀行 飯田橋支店
預金種目：普通 口座番号：2320101
受取人：特定非営利活動法人高度情報通信推進協議会
受取人(カナ)トクエイエイカブウホウジノコウトジョウホウツウシンスインキョウギカイ

- ・振込手数料は、受検者本人のご負担となります。
- ・受検申請書の郵送によるお申し込みの場合には、振込明細書(コピー可)の控えを必ず受検申請書内の所定欄に貼付してください。

[9]受検申請書提出後の各種変更届

受検申請後に送付先住所、受験地区等を変更する場合は、技能検定試験事務局にお問い合わせください。なお、技能検定試験事務局から依頼された場合には、電子メールまたは郵送で変更内容をご提出ください。

[10]受検票

- ・ 受検票は、申請受理後、試験日の2週間前に郵送にて発送する予定です。郵便事情等により、受検票の到着は多少日数がかかる場合もあります。
- ・ 受検票には、本人が確認できる3cm×4cmの写真(6ヶ月以内の正面脱帽半身像)の貼付 が必要です。予めご準備ください。
- ・ 受検票を受け取り次第、受検番号・試験会場・交通機関等を各自お確かめください。
- ・ 試験日の1週間前までに、何の連絡もなく受検票が届かない場合は、試験事務局までお問合せ ください。

[11]試験当日について

■学科試験・実技試験共通

【試験当日の携帯品】

- (1)受検票
- (2)身分証明書

次の1～6 に定める自己を証明する写真貼付の身分証明書のいずれかをご提示ください。

1. INIP(情報ネットワーク施工プロフェッショナル)認定証
2. 運転免許証
3. マイナンバーカード
4. パスポート
5. 学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)
6. 社員証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)

※いずれの証明書類も、試験当日において有効であるものがが必要です。

- (3)筆記用具(Bの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)

【受検上の注意】

- ・ 車での来場はご遠慮ください。違法駐車した場合は受検をお断りする場合があります。
- ・ 指定された試験会場以外での受検はできません。
- ・ 試験開始前に試験についての注意事項説明がありますので、受検する各試験開始時刻20分前までに必ず着席してください。なお、試験開始30分経過以降の入室はできません。
- ・ 試験会場では、技能検定委員及び試験補佐員の指示に従ってください。
- ・ 不正行為があった場合は、試験の停止または合格の取り消し、以後の受検をお断りすることがあります。
- ・ 机上に置くのは受検票、身分証明書類、筆記用具だけになります。飲み物、スマートフォンなどの通信機器は試験中に使用、または机上に置くことはできません。
- ・ 退室は技能検定委員の指示に従ってください。
- ・ 解答用紙を試験会場から持ち出した場合は、無効となり採点されません。問題用紙はお持帰りください。
- ・ 冷暖房や室温変化等に対応できる服装で受検してください。なおサンダル類の履物は禁止です。

■実技試験

【試験当日の携帯品】

公開された実技試験関連工具等(実技試験課題公開時に具体的な器工具・測定器の数量等を指示します)を忘れずに必ず持参してください。

【受検上の注意】

- ・ 情報配線施工作業に適した服装で受検してください。なおサンダル類の履物は禁止です。
- ・ 安全に十分注意して作業を行ってください。
- ・ 試験中は、工具・計測器等の貸し借りはできませんので、各自必要な工具・計測器等は必ずご持参ください。

[12]合格発表(実技試験)

令和 7年 3月 7日(金)

- ※ 試験の結果通知は、協議会ホームページで行います。
- ※ 合格者には、合格発表日以降に受検申請書に記載の住所へ合格通知が郵送されます。なお、不合格者にも郵送で通知されます。
- ※ 学科受検番号での発表になりますので、受検票を紛失しないようご注意ください。なお、受検番号の照会はお受けできませんのでご了承ください。

[13]実技試験の出題形式と試験範囲

2級情報配線施工技能検定実技試験の候補問題は協議会のホームページに公開されます。

【出題形式】 作業試験

【合格基準】

75点以上（100点満点、但し、作業課題が複数の場合は、各作業とも60%以上であること）

【実技試験科目及びその範囲の細目】

光ケーブルの配線施工

次に掲げる光ケーブルの配線施工に関する作業ができること。

- (1) 接続
- (2) 光ケーブル処理
- (3) 心線処理
- (4) 光ケーブル配線
- (5) 光コネクタ組立
- (6) 通信アウトレット組立
- (7) 光接続箱組立

メタルケーブルの配線施工

次に掲げるメタルケーブルの配線施工に関する作業ができること。

- (1) 成端
- (2) メタルケーブル処理
- (3) メタルケーブル配線
- (4) モジュラコネクタ組立
- (5) 整線
- (6) 測定試験
- (7) 通信アウトレット組立
- (8) 情報用配線盤箱組立

[13]お問合せ先

その他、ご不明の点がございましたら、以下試験事務局までお問合せください。

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人 高度情報通信推進協議会 技能検定試験事務局
〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 4-35-20 ゼネラルビル 201
TEL: 03-5346-5240 (AM9:30~PM 5:00 <土・日・祝日除く>)
URL: <http://www.b2every1.org>

※ご本人の控えとして、本申請書のコピーを保存、保管ください。

⑭受検手数料振込控貼付欄

- ◇ 振込み人名は、受検申請者ご本人のお名前のみ打電してください。
- ◇ 振込み控えの貼り付けがない場合は、受検申請を受理できません。
- ◇ ATMでお振込みできます。
- ◇ 振込み控えのコピーをこの線の枠内に貼り付けてください。
- ◇ 窓口でお支払の場合には、必ず電信扱いを指定してください。

(振込み控貼付欄)